

第1回常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討委員会

日時:平成30年9月10日(月曜日) 14時00分～16時30分

場所:常総地方広域市町村圏事務組合消防本部会議室

【出席者】

議長 : 松丸管理者

委員 : 糸井川委員・鈴木委員・中川委員・寺田委員・椎名委員・豊島委員・篠崎委員・

安藤委員・武藤委員・佐藤委員・白鳥委員

(欠席者:齊藤委員)

事務局 : 岡田事務局長・大久保消防長・石塚消防次長・岡野総務課長・大塚総務課長補佐・

山田主査・森山主査

(一財)消防科学総合センター平野審議役・渡边上席主任研究員

第1回常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討委員会次第

1 開会

2 委嘱状交付

3 管理者挨拶

4 委員紹介

5 委員長選出

6 諮問書交付

7 委員長挨拶

8 議事

(1) 消防署所再編検討に至った経緯について

(2) 消防署所の概要について

(3) 消防力適正配置調査について

(4) 消防力適正配置調査報告(第1回)について

(5) 今後のスケジュールについて

(6) その他

9 閉会

■配布資料

・資料 次第、名簿(委員、事務局)

常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討委員会条例

・資料1 消防署所再編検討に至った経緯について

・資料2 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部・消防署所の概要について

・資料3 消防力適正配置調査について

・資料4 消防力適正配置調査報告(第1回)

・資料5 今後のスケジュールについて

1 開会 岡野総務課長

2 委嘱状交付

3 管理者挨拶

松丸管理者挨拶

議長:松丸管理者

4 委員紹介 岡野総務課長より各委員及び事務局員の紹介を実施する。

5 委員長選出

(事務局)常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討員会条例第4条について説明

(委員)議長一任の意見が上がる。

(全委員)異議なし。

(議長)糸井川委員の案が出され承認された。

6 諮問書交付

松丸管理者から糸井川委員長に諮問書が交付された。

松丸管理者が議長の任を降りる。

7 委員長挨拶

糸井川委員長挨拶後、委員長代理者に鈴木委員が指名された。

議長:糸井川委員長

8 議事

(1) 消防署所再編検討に至った経緯について

(事務局)署所再編検討に至った経過の説明(資料1)

第一の経緯としましては、つくばエクスプレスの開通に伴う市街地形成の変化や管内道路交通環境の変化、さらには鬼怒川決壊による水海道消防署の浸水被害を受け、現在の署所の数のまま、現在の位置において建て替えを計画していく個別施設計画が、実効あるものなのか大きな疑問が生じ、まずは適切な署所の配置を検討することが必要と判断したこと。

二つ目は、今後人口減少し、財政事情は悪化していく中、高齢化に伴い救急需要は増加していくことが予想されます。このような中、消防力を低下させることなく、財政的に持続可能な消防体制を維持していくためには、署所の統廃合を考慮した効果的・効率的な配置の検討が必要と判断したこと。

三つ目は、常総広域消防署の課題である出張所の2隊運用化、救急隊員の専従化を図るためには、署所の統廃合により、解決を図っていくことが現実的であること。

これら三点を説明。

(委員)出張所において、救急車が出場して消防車が出場できなかった。または、逆の状況にあった回数やその他困ったことは。

(事務局)データとして数字では現在把握していない。ただし、出張所において1隊出場中に事案が発生した場合、他署(所)から出場するため、現場到着が遅延する状況が頻発している。

(委員)統廃合することで、現場到着までの時間は短縮されるのか。

(事務局)今後の検討委員会で、センターからの科学的データが示されます。

(委員)以前に茨城県消防一元化の方針が示されたが現在はどうなっているのか。

(事務局)国から各県に再編が託されており、茨城県は平成31年から5年間、再編期間が延長されている。

(委員)救急出場はかなり多い状況であるが、この地域における病院の受け入れ態勢はどうか。

(事務局)県南地域は、三次救急病院もあり良い環境であると思います。

(2) 消防署所の概要について

(事務局)消防署所の概要について説明(資料2)

常総広域消防1本部3消防署5出張所の配置場所、勤務体制及び車両の説明。

(3) 消防力適正配置調査について

(センター)消防力適正配置調査について説明(資料3)

調査方針は、消防本部内に発生する災害事案に対して、消防署所や車両を整備・運用できる科学的資料を、適正配置システムを用いて算定する。管轄区域や消防力配置の検討材料を提供する。

(4) 消防力適正配置調査報告(第1回)

(センター)消防力適正配置調査報告(第1回)について説明(資料4)

現況(人口等)、災害の発生状況及び現状の消防力の説明。

(5) 今後のスケジュールについて

(事務局)今後のスケジュールについて説明(資料5)

第2回目検討委員会は、10月15日(月)13時30分から消防本部会議室にて予定。

(委員)2回目以降の検討内容は。

(事務局)第2回目の検討委員会では、現状での状況で8署所、7署所、6署所の場合の適正配置(案)を検討。

第3回目は、車両関係の適正配置の検討。

第4回目は、あり方及び方向性の検討。

第5回目及び第6回目、答申(案)の検討。

(6) その他

(事務局)1. 2回目から4回目まで開催日の連絡をしたが、その都度委員に通知する。

2. 次回の資料を通知文と同封か、後日郵送するので、内容の確認をお願いします。

3. 所用により、欠席された委員には議事録の送付又は、説明のため訪問を予定する。

4. 本委員会の協議内容の要旨を、常総広域市町村圏事務組合のホームページに掲載する予定。(個人情報を考慮し掲載することです承願。)

9 閉会